

**学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』
2014年度新卒採用 就職・採用活動 9月度調査報告**

人材総合サービス企業のエン・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二)が運営する、学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』(<http://gakusei.enjapan.com/>)は、2014年3月卒業予定の学生と求人企業を対象に、『2014年度新卒採用 就職・採用活動アンケート』を実施いたしましたので、以下、概要をご報告いたします。

**現在の学生の活動内容トップは「インターンシップ」であるものの、
「インターンシップ」に応募・参加した比率は前年より減少
前年に比べ、「母集団形成」に対する悩みを持つ企業が増加**

【注目動向①】>>現在の就職・採用活動の状況

- <学生>現在の活動内容は「インターンシップ」、現在の悩みは「何から手をつけていいかわからない」(図1、2、3、コメント1)
現在の活動内容は、「インターンシップ(22.6%)」がトップであるものの、前年より8.1ポイント減少、「自己分析(11.7%)」も前年より6.9ポイント減少しています。一方、「特に何もしていない(9.3%)」は前年より6.1ポイント増加しています。
現在の悩みは、前年と同様に「何から手をつけていいかわからない」、「やりたい仕事が見つからない」、「漠然とした不安や焦り」が上位となりました。
- <企業>現在の活動内容は「採用計画・準備」、現在の悩みは「母集団形成」(図4、5、6、コメント2)
現在の活動内容は、「採用計画・準備(53.6%)」がトップ、来月も引き続き「採用計画・準備(37.2%)」がトップとなっています。
現在の悩みは、「母集団形成(30.4%)」が最も高く、前年に比べ5.7ポイント増加しています。13年度の採用で母集団形成に苦戦したことを踏まえ、14年度では早い段階から、母集団形成を課題と認識している企業が多いようです。
- <学生>志望業界は文系の男性は「金融」、文系の女性は「マスコミ」、理系は男女ともに「食品メーカー」が上位
志望職種は、文系「事務職」、理系「技術・研究職」が上位(図7、8、9、10、11、12、13、14)
志望業界は、文系の男性は「金融」、文系の女性は「マスコミ」、理系は男女共に「食品メーカー」が上位となりました。
志望職種は、文系では「事務職」が男性20.2%、女性32.6%、理系では「技術・研究職」が男性50.8%、女性42.2%で上位となりました。
また、志望業界、志望職種ともに「まだ決まっていない」という回答も上位となりました。

【注目動向②】>>インターンシップ

- <学生>インターンシップに応募した学生は48.9%、前年よりも14.5ポイント減少(図15、16、17、18、コメント3)
<企業>約3割の企業がインターンシップを実施(図19、20、コメント4)
インターンシップに応募した学生は48.9%(前年:63.4%)で、前年に比べ14.5ポイント減少しました。インターンシップに参加した学生も32.7%(前年:37.1%)と、前年に比べ4.4ポイント減少しています。
また、企業のインターンシップ実施状況は、「前年同様に実施する(している)」は23.1%、「前年実施しなかったが今年度は実施する」が3.9%となりました。規模が大きい企業ほど実施している割合が高く、1,000名以上の企業では5割以上が「前年同様に実施する(している)」と回答しました。

【注目動向③】>>職業観・入社後活躍

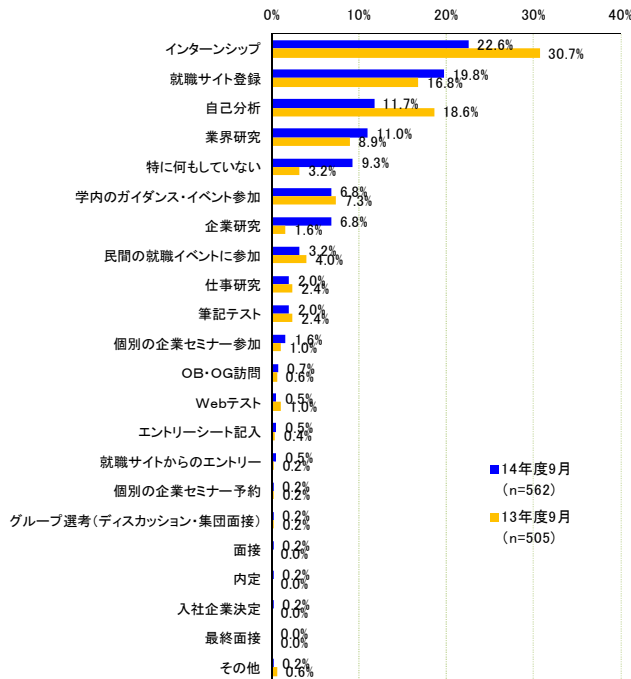
- <学生>58.4%の学生が「理想の社会人はいない」と回答(図21、22、コメント5)
理想の社会人の存在について、58.4%の学生が「理想の社会人はいない」と回答しました。就職活動が本格化しておらず、社会人と接点を持つ機会が少ないことから、理想とする社会人のイメージを持つことができない学生が多いようです。また、部・クラブ・サークル活動への参加状況別でみると、それらに所属している学生の方が、所属していない学生に比べ「理想の社会人がいる」と回答する傾向が高くなっています。
- <企業>2012年の新入社員の印象について、前年同時期の新入社員よりも優れている点は「素直さ」(図23、24)
2012年の新入社員の印象について、前年同時期の新入社員よりも優れている点として「素直さ」「他社と協調する力」が挙げられました。一方、物足りないと感じる点については「主体性・積極性」「自らの意思を主張する力」が上位となりました。

本ニュースリリースに関する問合せ先

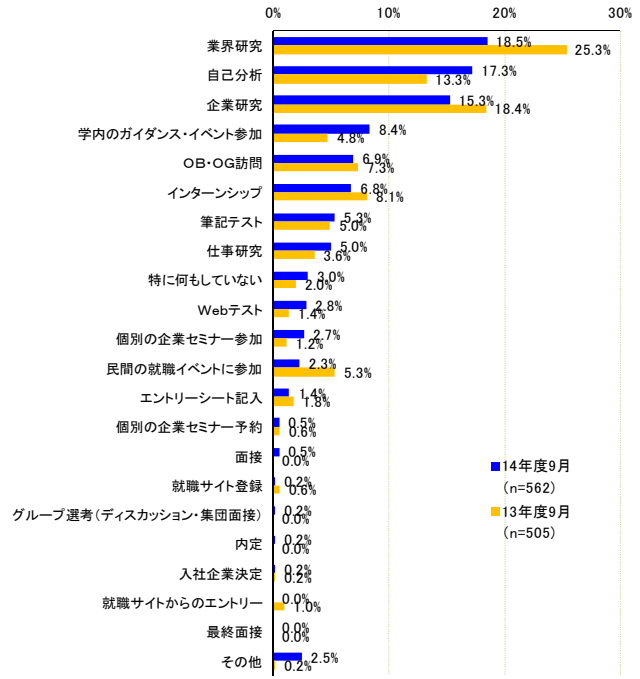
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原
〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL 03-3342-4506 FAX 03-3342-4507 MAIL en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

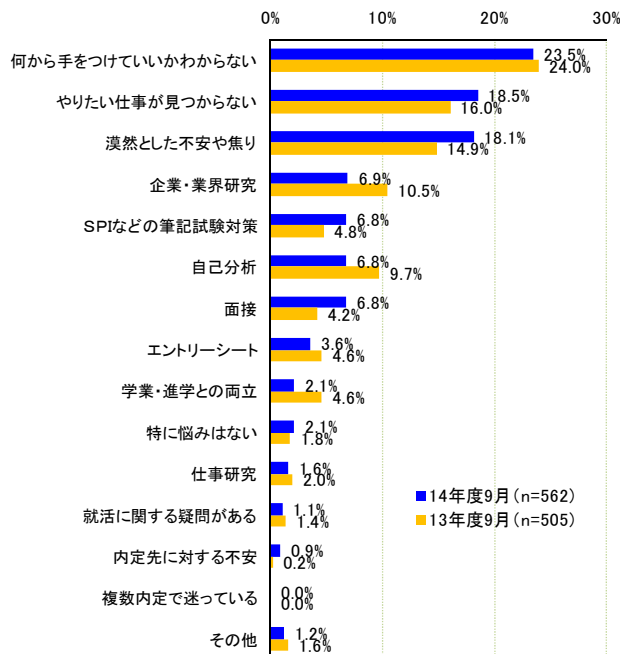
【図1: 現在の活動内容※前年比<学生調査>】



【図2: 来月の活動内容※前年比<学生調査>】



【図3: 現在の悩み※前年比<学生調査>】



【コメント1: 現在の悩み※理由<学生調査>】

<何から手をつけていいかわからない>

・自己分析をどうやって進めるかや、業界・企業研究のやり方がいまいち掴めない。そのため、今後どのように就職活動を進めるかの目処がたたない。(理系/男性)

・まだ就職活動というものが漠然としていて、とりあえず説明会に参加してみよう、という状態です。サークルの活動も冬まであり、授業も多いので、ちゃんとやっていけるのか不安です。(文系/女性)

<やりたい仕事が見つからない>

・就職できればどこでもいいや、という思いがあるので、就活に対するやる気がなかなかでてこない。周りが一歩も二歩も前にいる気がして漠然とした焦りがある。自己アピールできるようなことをしてきていない気がして、これではエントリーシートも書けないし、面接でもうまく話せず、就活がうまくいかないのではないかと不安がある。(文系/女性)

<漠然とした不安や焦り>

・内定をもらえるか不安。なにをすればいいか漠然としている。(文系/男性)

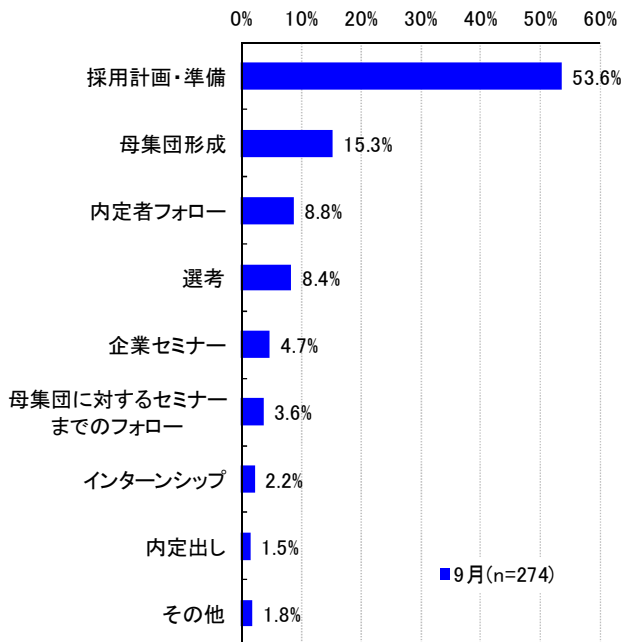
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

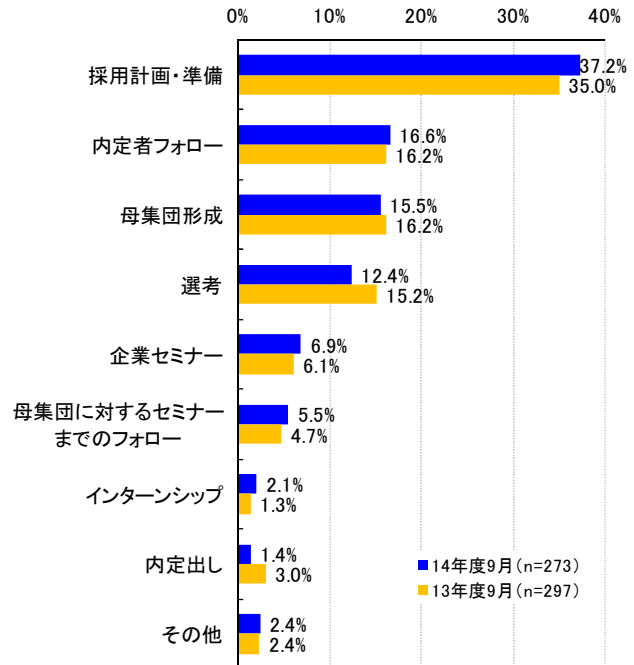
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

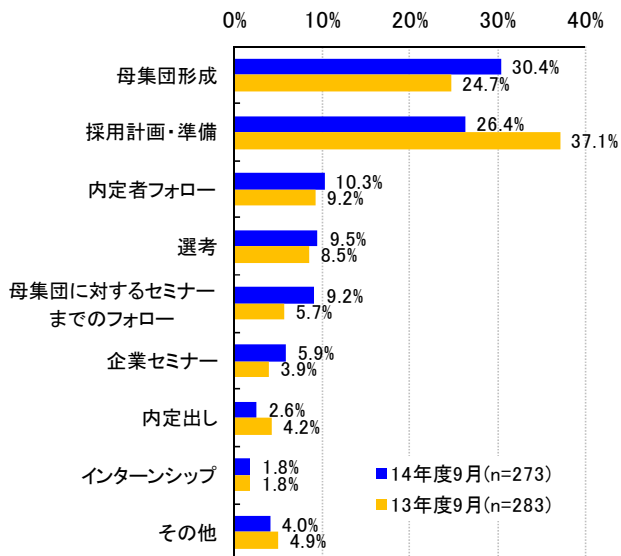
【図4：現在の活動内容※前年比<企業調査>】



【図5：来月の活動内容※前年比<企業調査>】



【図6：現在の悩み※前年比<企業調査>】



【コメント2：現在の悩み※理由<企業調査>】

<母集団形成>

・2013年度採用において母集団形成に失敗し、採用予定人数を満たすことができなかったため。
(情報・通信/300名未満/近畿)

・昨年度、母集団としては十分な応募があったものの、当社のニーズに合致した学生は必ずしも多くなかったため。
(金融/300名~1000名/近畿)

<採用計画・準備>

・13同様、説明会や選考会への動員に苦戦すると思われるが、自社への志望を高めるためどのように魅力付けしていくべきか悩んでいる。(情報・通信/300名未満/関東)

<内定者フォロー>

・課題提出や、SNSでの内定者のリアクションが、昨年に比べて薄いと感ずるため。(サービス/300名~1000名/関東)

<選考>

・本年度より、選考方法の改定を主な計画としており、まずは求める人材像の明確化→見極めのポイント→選考方法の改定と進めていきたいが、どのように進めてよいのか自信がないため。
(その他/1001名~3000名/関東)

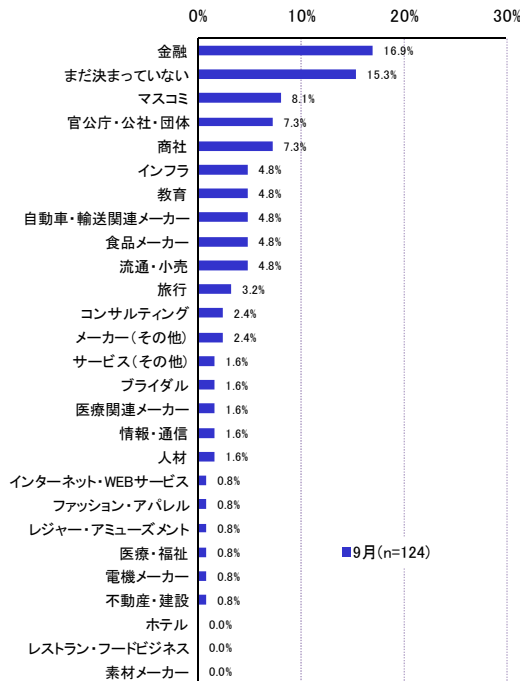
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

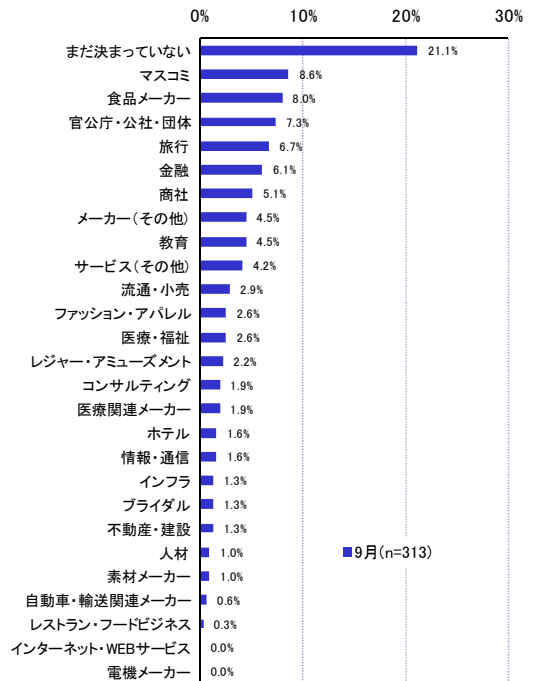
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

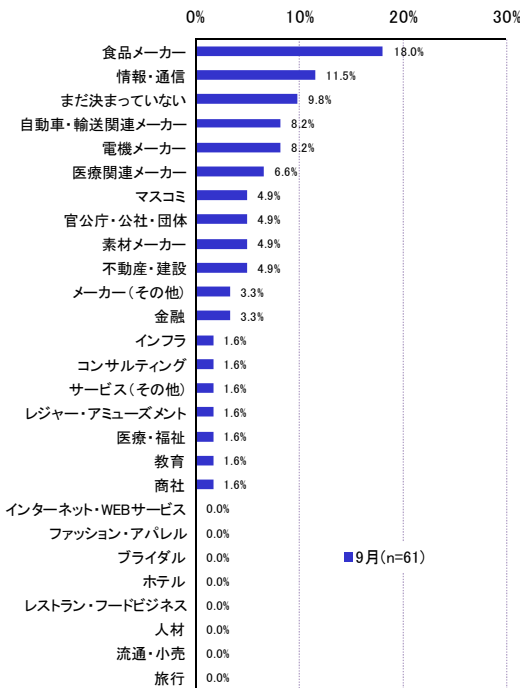
【図7: 志望業界(文系/男性)<学生調査>】



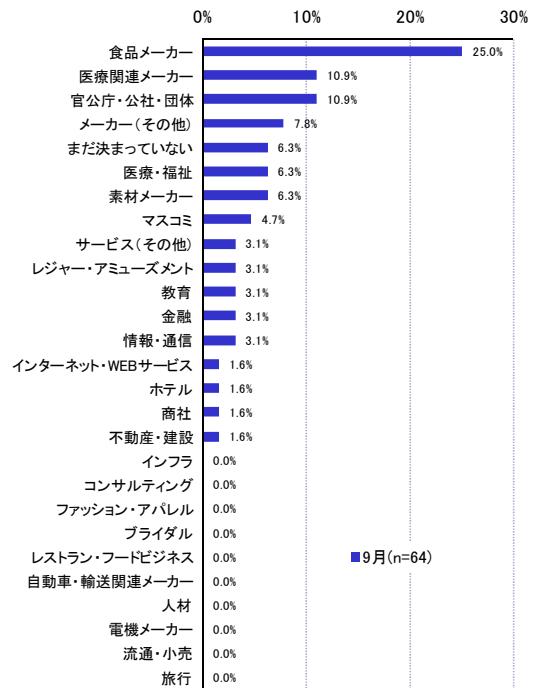
【図8: 志望業界(文系/女性)<学生調査>】



【図9: 志望職種(理系/男性)<学生調査>】



【図10: 志望職種(理系/女性)<学生調査>】



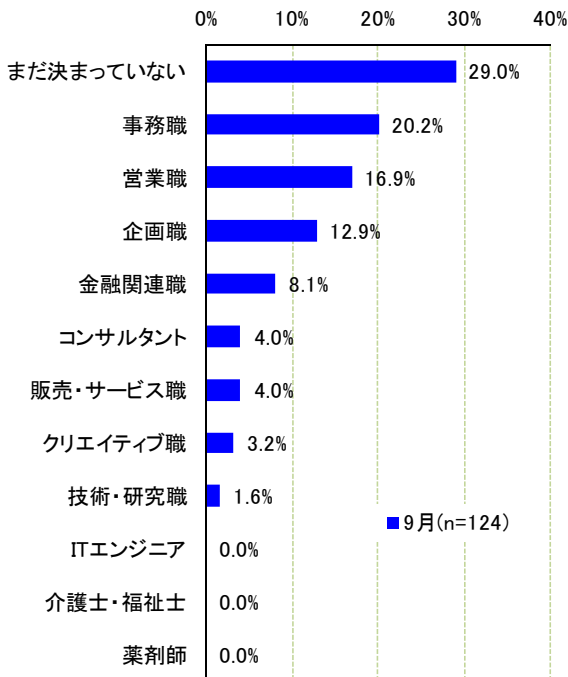
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

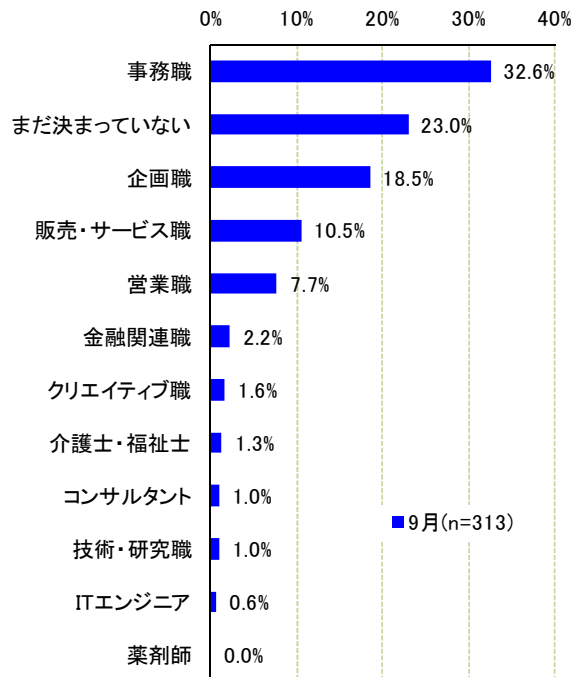
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

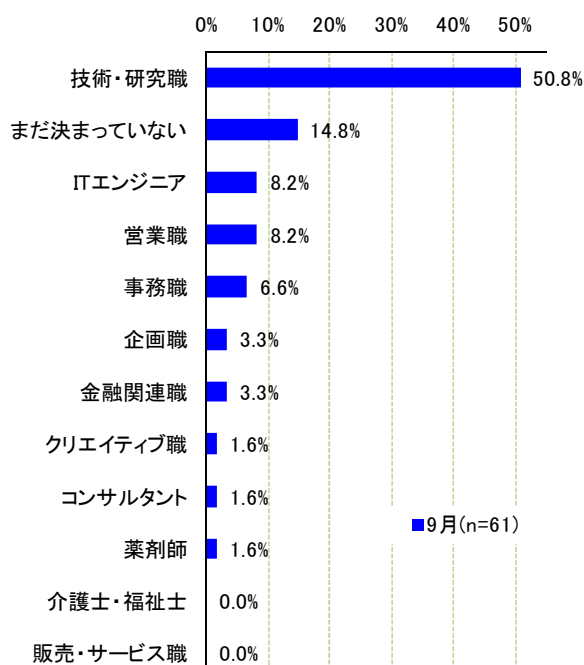
【図11: 志望職種(文系/男性)<学生調査>】



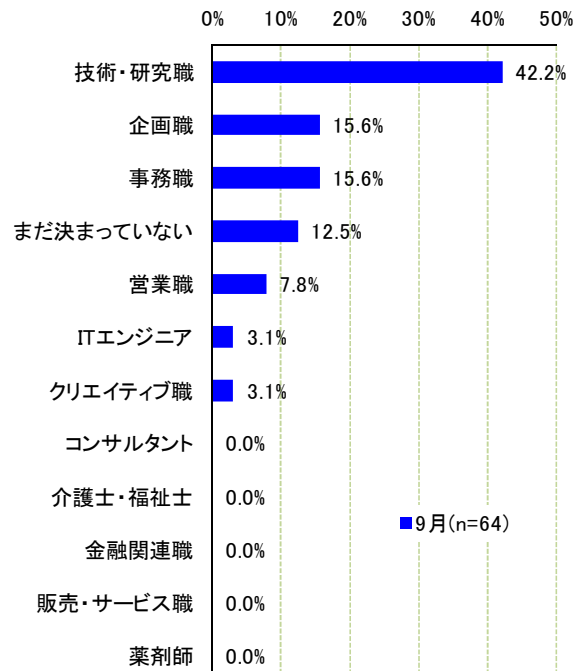
【図12: 志望職種(文系/女性)<企業調査>】



【図13: 志望職種(理系/男性)<学生調査>】



【図14: 志望職種(理系/女性)<学生調査>】



【報道関係者各位のお問合せ先】

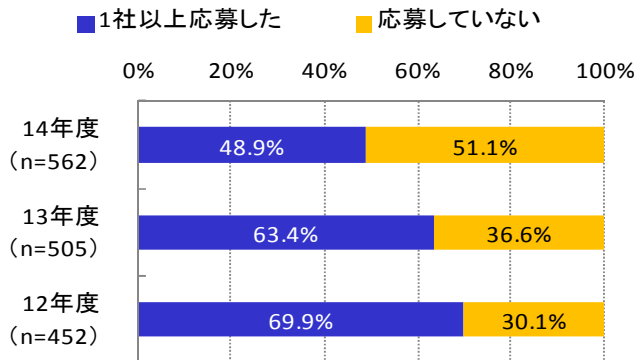
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図15: インターンシップへの応募<学生調査>】

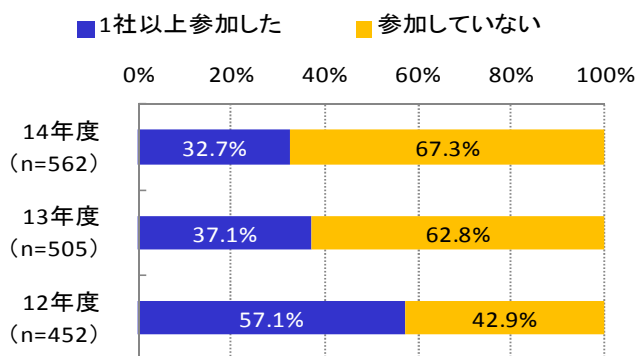


【図16: インターンシップの平均応募社数<学生調査>】

	全体	文系	理系	男性	女性
14年度	1.8	1.8	1.6	1.8	1.8
13年度	2.2	2.2	2.0	2.1	2.2
12年度	3.3	3.7	3.0	3.5	3.5

(n数)
14年度:全体=562 文系=437 理系=125 男性=185 女性=377
13年度:全体=505 文系=375 理系=130 男性=115 女性=390
12年度:全体=452 文系=331 理系=121 男性=127 女性=325

【図17: インターンシップへの参加<学生調査>】



【図18: インターンシップへの平均参加社数<学生調査>】

	全体	文系	理系	男性	女性
14年度	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5
13年度	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6
12年度	1.5	1.6	1.3	1.7	1.5

(n数)
14年度:全体=562 文系=437 理系=125 男性=185 女性=377
13年度:全体=505 文系=375 理系=130 男性=115 女性=390
12年度:全体=452 文系=331 理系=121 男性=127 女性=325

【コメント3: インターンシップに参加した感想<学生調査>】

参加したインターンシップの内容	参加したインターンシップの感想	男女文理
流通・小売企業の店舗運営部門として、品だし、接客、レジ業務など	アルバイトと実際に社員として働くのでは、違うものなんだと身をもって感じました。店の方々から丁寧に指導していただき、有意義なインターンシップでした。慣れない長時間の労働、また指導されていないことに対するとっさの対応に苦労しました。しかし最終日が近づくにつれて、問題も克服していき、自分の成長を感じました。	文系/男性
ブライダル企業の1dayインターンシップ。(企業理念などの説明を聞いたり、グループワークをしたりした。)	今までその業界に興味があったが、インターンシップを通じて、自分には向いてないと悟った。	文系/女性
銀行の法人営業の体験インターン	実務を経験でき、ぼんやりとしていた銀行の仕事に対してイメージをきちんと持つことができたのでとても役に立った。	文系/男性
保険会社での座学・グループワーク	参加した学生、内定者、社員全てレベルが高かった。就活への意欲が上がったのと同時に不安も募った。グループごとに作業を行ったので、同じグループの人と仲良くなることができた。	文系/女性
教育関連企業で新刊の書籍の企画	決められた時間内にグループ内の意見をまとめ、発表準備をするのには議題の方向性を明確にすることと適切な時間配分が必要だと分かりました。ただただやるのではなく、目標に向けて動く、という行動を少し感じることができました。また、講義の中では業界のことやマーケティングについて知ることができ、有意義でした。たった1日のインターンシップで、働くということについてのイメージを掴むことはできませんでしたが、事前課題を含む企画の難しさと面白さを実際に取り組むことによって体感することができました。	理系/男性

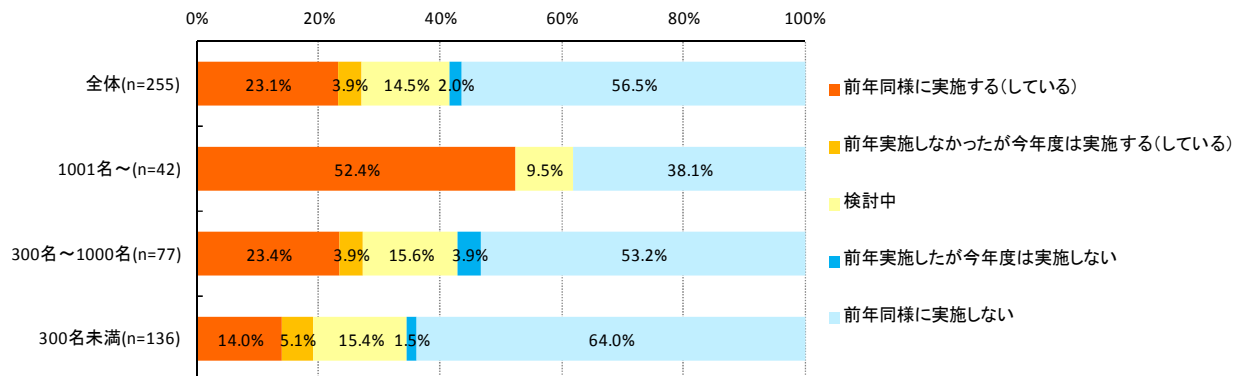
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

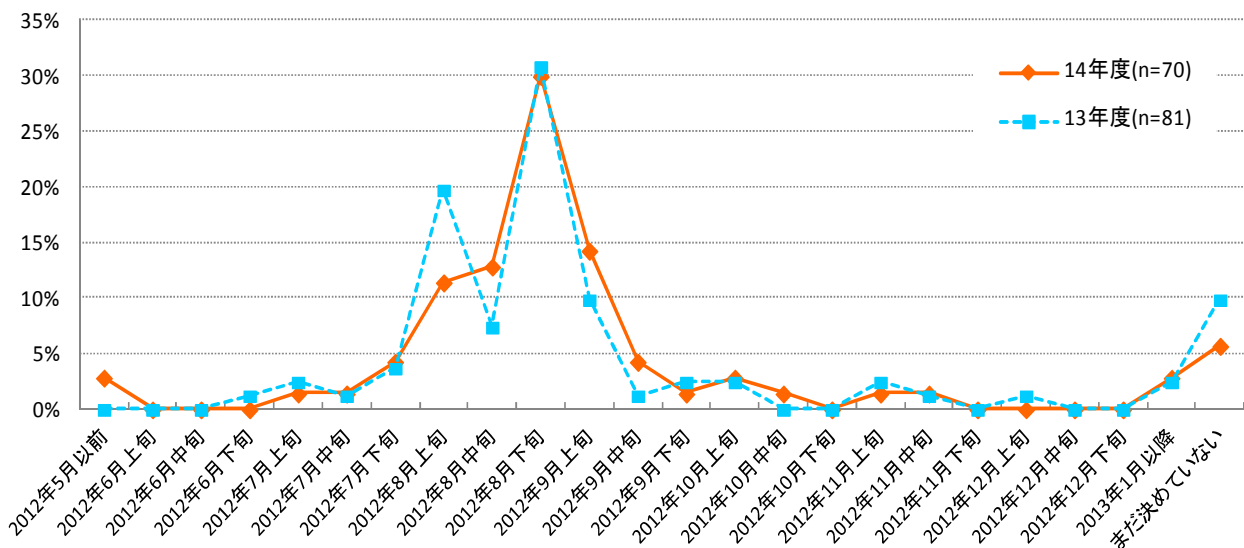
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図19: インターンシップの実施状況※企業規模別<企業調査>】



【図20: 実施する時期※前年比<企業調査>】



【コメント4: インターンシップに参加した学生の印象<企業調査>】

- ・事前に目的も提出させているため、意欲的に臨んだ。先輩社員から積極的に話を聞こうとする姿勢が見受けられた。(メーカー/300名~1000名/甲信越)
- ・非常に明るく、フランク。悪く言えば、少し馴れ馴れしい。(情報・通信/300名未満/関東)
- ・企業側以上に就職活動を意識している学生が、年々増加している印象があります。(その他/300~1000名/関東)
- ・この時期なので就職活動に対する意識は高いと思うのは例年同様。ヒューマンスキルでは、変わらず主体性が弱いという感を受けた。(サービス/1001名~3000名/関東)
- ・昨年度と比べるとおとなしい学生が多かったです。自分自身にかかわる人とか、積極的にコミュニケーションをとろうとしない。(流通・小売/300名~1000名/関東)
- ・意欲が低い。とりあえずインターンシップに来てみたという学生が多い。(その他/300名~1000名/関東)

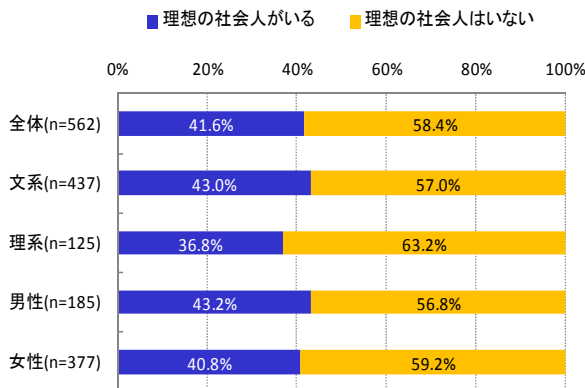
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

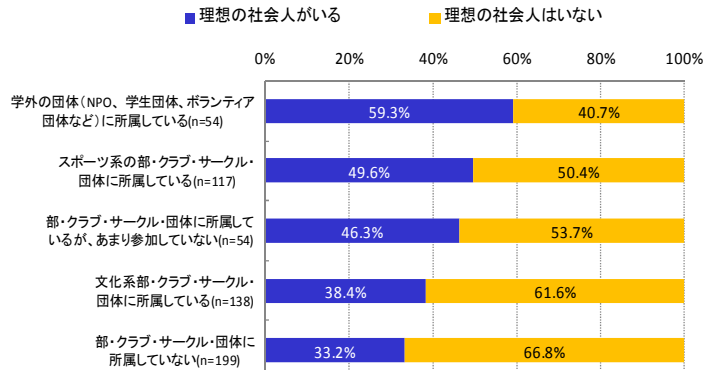
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図21: 理想の社会人と思う人物の存在について
※男女文理別<学生調査>】



【図22: 理想の社会人と思う人物の存在について
※部・クラブ・サークル活動への参加状況別<学生調査>】



【コメント5: 学生の声※理想の社会人の詳細/尊敬する人・その理由<学生調査>】

<両親>

- ・父親。私を含めた兄弟4人を養い、私たちの希望の教育を受けさせてもらった。(理系/男性)
- ・母。50になっても新しいことに果敢にチャレンジする姿勢にとても憧れる。いくつになっても新しいことにチャレンジする人間に私もなりたい。(文系/女性)
- ・私にとって理想の社会人とは自分の父親です。私の父親は組織の一員として長年勤めて会社に貢献していることと、仕事だけではなく家族サービスや趣味に時間を費やしており、自分もそのようになりたいと思っています。(文系/男性)
- ・父。地味ながらも残業のない職場に勤め、安定した収入があり、老後も楽しめる趣味を持ち、家族とも良い関係を築いているという、幸せの手のような人生を送っている点。おかげで私は、華やかな業界や大企業に勤めるばかりが「勝ち組」ではないことを知っている。(文系/女性)
- ・父親。責任のあるポジションに就いているだけでなく、部下の人材育成や、今後の自分の担当している事業の発展を考えている。また、組織の一人間としてどのように動けばいいのかをきちんと考え、実行し、評価されているため。(文系/男性)

<先輩>

- ・サークルの女性の先輩。男性ばかりの職場でも負けずに仕事をこなし、飲み会にも付き合い、週末は趣味のスキーやサーフィンに出かけていて、とてもアクティブだから。(文系/女性)
- ・先輩。仕事、プライベート生活の両方を充実させているのが素晴らしいと思うから。自分の理想は、仕事も恋愛も遊びも全て充実させること。全てのバランスがとれていると、仕事もよくなるかと、僕は認識している。(文系/男性)

<就職活動で出会った社会人>

- ・インターン先の課長さん。自分の仕事に誇りと楽しさを見出し、周囲の人間を元気付け、自らが常に明るく元気な姿が、すばらしいと感じた。(文系/女性)
- ・インターンシップ先の社員の方。稚拙な表現にはなるが、お話を聞いていて感覚的にすごいというのが伝わってきたから。(文系/男性)

<アルバイト先の社員>

- ・アルバイト先の社員さんたち、その場その場における効率的な人の使い方をできるところや、本当にこの仕事を好んで楽しくやっているという熱意が伝わってくるところが理想と感じます。(文系/男性)

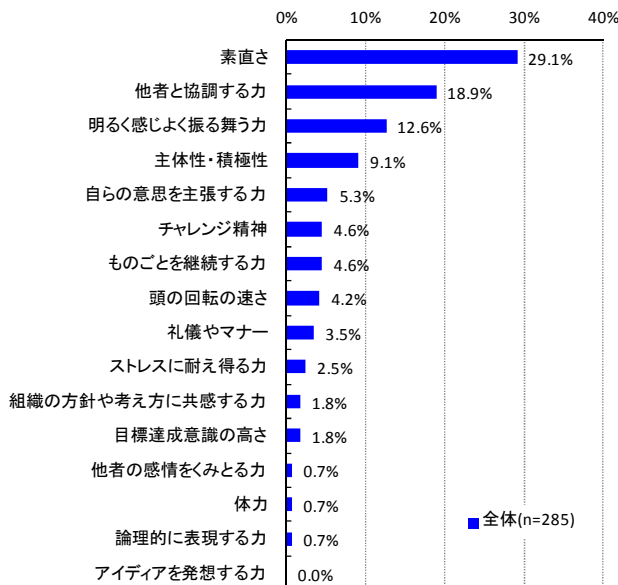
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

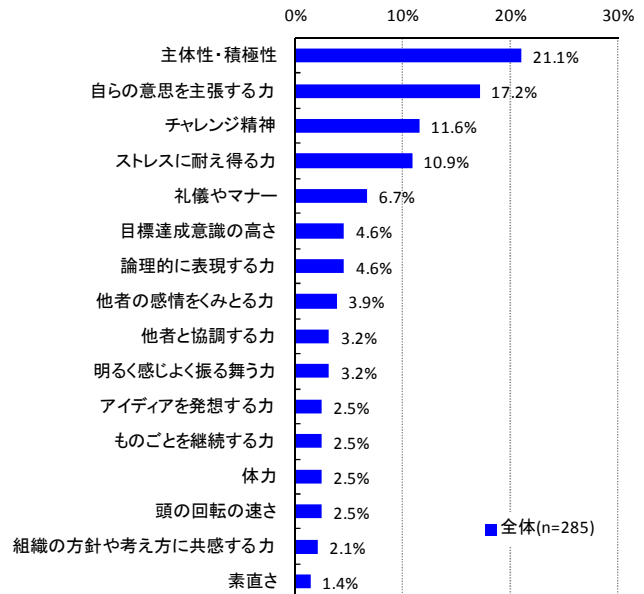
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図23： 前年同時期の新入社員よりも「優れている」と感じる能力・資質<企業調査>】



【図24： 前年同時期の新入社員よりも「物足りない」と感じる能力・資質<企業調査>】



【その他の調査項目】※下記の結果に興味のある方は、広報までお問合せください。

<学生・企業調査> ・ソーシャルメディアの活用について

<企業調査> ・前年同時期の新入社員よりも「優れている」と感じる能力・資質(企業規模別)

・前年同時期の新入社員よりも「物足りない」と感じる能力・資質(企業規模別)

【調査概要】

<学生調査>

対象：「[en]学生の就職情報2013」に登録するモニター学生

期間：2012年9月7日～9月18日

方法：E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数：562名

※一般財団法人 エン人財教育センター調べ

<企業調査>

対象：「[en]学生の就職情報パートナーズNEWS」登録企業

期間：2012年9月7日～9月18日

方法：E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数：337件

【エン・ジャパン株式会社】 <http://corp.en-japan.com/>

人材総合サービス企業のエン・ジャパンは、インターネットを利用した求人求職情報サービスのリーディングカンパニーです。転職情報サイト「[en]社会人の転職情報」や派遣会社の集合サイト「[en]派遣のお仕事情報」をはじめとし、正社員、派遣社員、新卒、アルバイト求人分野で情報サイトを運営しています。

【[en]学生の就職情報について】 <http://gakusei.enjapan.com/>

大学生・大学院生・短大生・専門学生を対象とした、力のある中堅・中小・ベンチャー企業に特化した求人情報を掲載している学生向け就職情報サイト。イメージ先行の就職活動を行いがちな学生に対し、規模や知名度では計りしれない企業の「力」を5つの「力」の項目で紹介し、仕事理解を深めます。

【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当：矢元・大原

TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com